

ノ見送りヲ組織サレ、ソレヲ見送りハ「帝國主義戰爭反對」「滿蒙カラノ軍隊ノ即時撤退」「兵士ノ生活改善」「サウエート同僚ノ擁護」「労働者農民ノ政府ノ樹立」トイフスローガンノ下ニデモトナツタ。又、日本紙「都新聞」ニハ「滿洲軍ニ送ラレル慰問袋ノ中ニ戰爭反對ヲ煽動シタヒラガ見出サレタ」ト云フ奉天カラノ報道ニ隨軍省デハ頗ル狼狽シテキルト書カレテキル。

サテ労働者、農民、兵士ノ運動ノコレラスベテノ事實ノ決算ニ移ラウ。革命的昂揚ノ疑ヒモナキ成熟、帝國主義戰爭、擄取階級、軍事的警察的絕對制ニ對スル益々大衆的ナ革命闘争ノ展開ガ現存シテキル。コノ革命的昂揚ノ一徵候、來ルべき日本革命ノ前兆ハ支配階級自身エモ明瞭トナツテキル。最近公表サレタ學生左翼化ノ原因調査ノ委員會ノ結論ヲ注意深ク檢討シタマケテモ、コノ點ヲ確心スルチ困難デハナイ。文部大臣ヲ議長トスルモノ委員會ハ、特ニ次ノ如ク確認セネバナラナカツタ。

「資本家ノ生活水準ト労働者ノ生活水準トノ甚シイ相違、農村ノ著シイ破滅、労働爭議ト小作爭議トノ激化、中間階級ノ經濟的没落、學生ニトツテ卒業後就職ノ見込ガナイコト、政界ノ墮落ト腐敗、政治ト政黨ニ對スル不滿、自己ノ目的ヲ共同ノ大衆行動ニヨツテ達セントスル傾向、共產主義トソノ運動ノ本質ノ理解ノ不十分ナルコト。」

モシ大臣達ガカ、ル結論ヲナサナケレバナラナイトスルナラバ、ソレハ眞ニ彼等ノ足下ニ火ガツイテ來タコトヲ意味スル。

併シ外國ノブルジョアの觀察者モ、未來ノ日本ヲ盡々大膽ニ驚駭ヲ以テ眺メテキル。一九三一年十月十日ノ「北京天津タイムス」ノ社説ヲ例ニトラウ。ソレニハカウ書カレテキル。一

「若シ万事が不成功ニ終ルナラバ、日本ノインテリゲンチヤヲ犯シテキル根柢ヲ得キイ「危險思想ノ傳染病」ガ存在スルコトニ留意シ、日本農民ノ堪エ難キ經濟狀態ト日本工業ノ狀態トヲ考慮スル